SHINGO
INFORMATION SHINGO No.173
しんごう
8
鷲の湯とキリスト伝説の里
2010（平成22年）
AUGUST
発行/新郷村　編集/総務課　〒039-1801 青森県三戸郡新郷村大字戸来字風呂前10　☎0178-78-2111
新郷村ホームページ　http://www.net.pref.aomori.jp/shingo/

8月13日　新郷村成人祭（関連記事は２ページ）

大人への第1歩を踏み出す

新郷村成人祭

第42回成人祭が8月13日、山村開発センターで開催されました。

今回の対象者は平成2年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた29名。うち20名が出席し、成人としての権利と義務を誓いました。

式典では須藤村長が「自分の将来に向かい、悔いのない人生を自らの手で切り拓いていただきたい」とあいさつ。

来賓や恩師等が見守る中、新成人代表の郡川慶さん(中野平)が「地域のため、社会のために尽くし、素敵な社会人になる努力を約束する」と力強く『はたちの誓い』を披露しました。

実行委員の手による「はたちのアルバム」と題したスライドショーも上映。

横田大樹さん(中里)、田守香奈子さん(上栃棚)、村下綾乃さん(女ケ崎)、工藤加代子さん(堂ケ前)が軽妙なトークを織り交ぜながらスクリーン上に小学校時代からの懐かしい姿を映し出すと参加者は笑顔で見つめていました。

記念講演では北京オリンピック女子レスリング48kg級の銀メダリストで現在は八戸西高等学校教諭の伊調千春氏が出席者を激励しました。

新（あらた）くん　よろしくネ！　郷（さと）ちゃん

8月12日、役場庁舎において、「村マスコットキャラクター審査会」（会長：田島正美副村長）が開催され、男の子の名前は「新（あらた）くん」（名付け親は八戸市と外ヶ浜町在住の方）、「郷（さと）ちゃん」（名付け親は八戸市とむつ市在住の方）に決定しました。ネーミング応募数は県内外から３１４件。ふたりは兄妹。「きのこの里づくり事業」を推進していきます。

恒久平和を誓う

戦争で亡くなられた方々を慰霊する「新郷村戦没者追悼式」が8月6日、美郷館で営まれ、遺族、関係者ら約70名が恒久平和を祈りました。

式典では、国歌斉唱の後、参列者全員が黙祷。須藤良美村長が「深い悲しみを胸に、長年の御労苦に耐えながら社会の一員として尽力下さった」と遺族へ敬意を表し、「御霊の尊い御遺志に応えるため、今まで以上に村民心をひとつにして明るさと元気のある村づくりに向かってより一層努力する」と追悼のことばを述べました。

村遺族会会長髙峯肇さんが「私達のような遺族を二度と作らないことを誓う」と不戦への誓いを新たにしました。

新体制でスタート

平成22年第８回新郷村農業委員会総会（組織会）が須藤良美村長の招集のもと、７月29日、山村開発センターで開催されました。

須藤村長が選任した八戸農業協同組合推薦の前山勝造氏と南部地域農業共済組合推薦の工藤昭治氏へ選任の辞令を交付し開会。７月の同委員選挙により選出された８名と推薦委員の２名による10名の互選で次のとおり組織されました。

会長
村岡　和俊
（65歳　中里）

会長職務代理者
永野　信一
（65歳 石無坂）

任期は平成25年７月28日までです。

会長に再選された村岡氏は「委員定数の削減や農地法改正等、我々を取りまく環境は厳しくなってはいるが、村の農業発展のため、委員10名が一体となり活動に取組んでいきたい」と決意を口にしました。

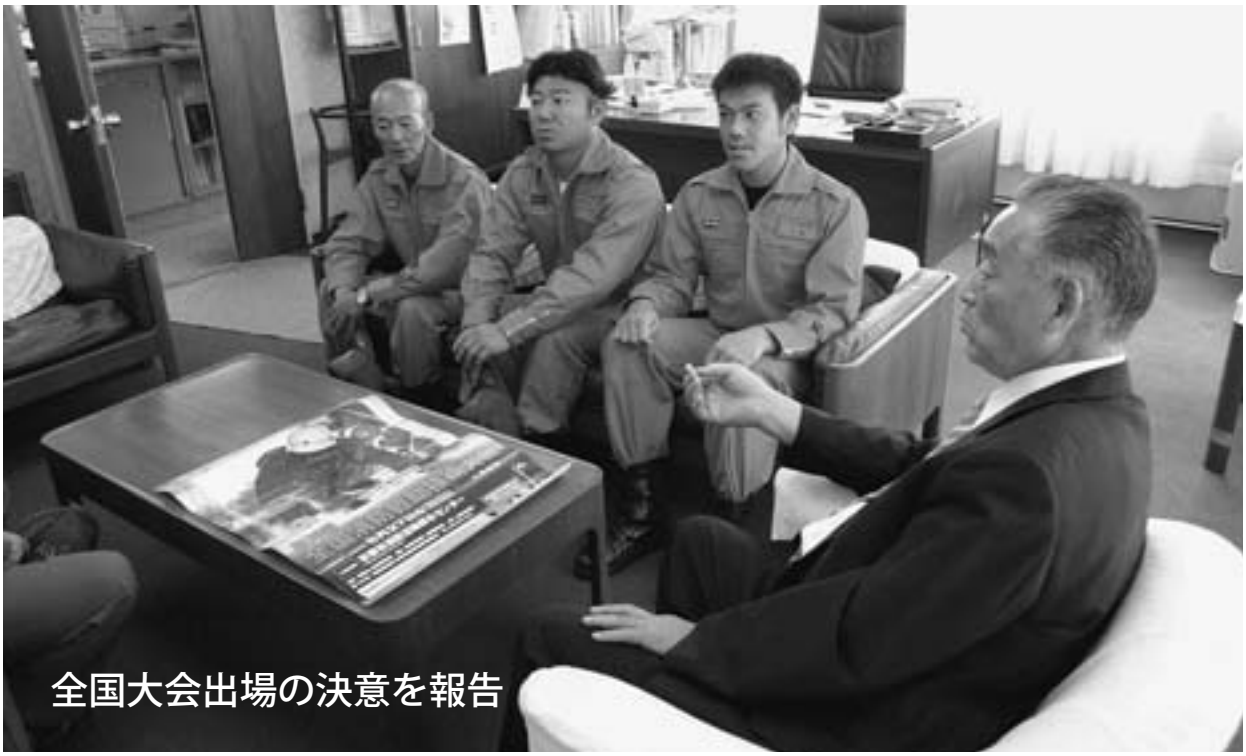
目指せ！３位入賞！

第18回青森県民駅伝競走大会新郷村選手団（﨑幸吉監督）は７月31日から２日間、青森市において田子町選手団と合同合宿を行いました。これは大会コースの習熟とともに他町村の選手に揉まれながら切磋琢磨することが目的。本村は監督、コーチを含め25名が参加し、森崎進也コーチ（田子町体育協会陸上部　元実業団コニカ）の指導のもと、大会へ向けて熱のこもった練習を繰り広げました。

両選手団39名は初日、新青森総合運動公園や大会コースで練習。２日目は早朝６時から合浦公園でビーチランニング。不安定な地面を走ることにより、足の関節に負荷をかけ、足首まわりの筋力増強を図りました。

前回までコーチを務め、今年、監督に就任した﨑氏は「一昨年から練習内容を遠征型で行っている。選手の大会にかける熱意は相当なもの。本番ではこれまで以上の順位をねらう」と力強く抱負を述べました。

大会は９月５日正午、アスパム前をスタート。８区間33・８㎞で実施されます。



左から　田島消防士長、佐々木消防副士長、工藤消防副士長

全国大会出場の決意を報告

第39回消防救助技術青森県大会「ほふく救出の部」において八戸広域消防本部代表として出場し、30チーム中1位に輝いた西分遣所の田島チームが8月3日、全国大会出場報告のため須藤村長のもとを訪れました。

この日は出場選手の田島進悦消防士長、佐々木寿晴消防副士長、工藤忠久消防副士長の3名と赤坂久男所長が訪問。この種目で同本部から初めての出場となる全国大会へ向けての決意を述べました。

「ほふく救出」は地下道等で煙に巻かれた人を救出するための訓練。3人1組（要救助者を含む）で1人が空気呼吸器を着装して長さ8メートルの煙道内を検索し、要救助者を屋外に救出した後、2人で安全地点まで搬送します。

「この快挙は西分遣所のみならず村にとっても大きな栄誉」と須藤村長。全国大会を目指して約30年、訓練を重ねてきた田島士長は本村出身。念願が叶い今回は要救助者として出場します。

大会は8月27日に京都で開催。猛暑の中、チームは連日、午前と午後、訓練に励んでいます。

8月6日　西分遣所訓練所

おめでとう　満百歳

満百歳を迎えた山村すがさん（扇ノ沢）に7月30日、村から長寿祝金が贈られました。この日は須藤村長が山村さん方を訪問。すがさんが入院中のため、長男のお嫁さんのレイ子さんへ顕彰状と祝金が授与されました。

すがさんは明治43年7月29日生まれ。8人の子宝に恵まれ、現在は息子夫婦等に囲まれ家族6人で暮らしています。レイ子さんは「ここまで長生きできたのはみなさんのおかげです」と周囲へ感謝の意を表していました。

みんなの願い交通安全

五戸地区交通安全協会戸来支部（長根哲美支部長）と同西越支部（横沢満支部長）はこのたび管内のカーブミラー清掃点検をそれぞれ実施しました。

西越支部は夏の交通安全運動期間中設置していた交通安全のぼり旗の撤去に合わせて８月１日に実施。炎天下のもと、会員12名が参加しました。

旧西越駐在所を起点とし、３名１組で軽トラックを使用し管内を巡回。洗浄水を噴霧機で勢いよく噴射し、ブラシで汚れを取り除きました。

「鏡面反射率の低下はドライバーの誤判断による出会い頭の事故の危険性を高める」と会員として２年目を迎える前山太祐さん。「定期的な清掃で事故防止に努めたい」と滴り落ちる汗をタオルで拭っていました。

戸来支部は８月10日、会員や指導隊員等７人が役場前に参集し、２コースに分かれ活動を展開。車両の通行に十分に配慮しながら、洗剤を使用し、スポンジブラシで磨き上げました。

長根支部長は「帰省客で管内の交通量が増大するこの時期に毎年実施している。慎重な運転を心がけ、ふるさとのお盆やおまつりを楽しんで欲しい」と交通安全を呼びかけていました。

秋の全国交通安全運動は９月21日から30日までの10日間、行われます。

８月１日　野沢中学校入口

８月10日　館神

うみねこスマイルセーリング

８月10日、第２回どよう塾において児童18名が八戸港観光遊覧船「はやぶさⅡ」に乗船。うみねこの餌付けや海上からの工業地帯や八戸大橋の展望に歓声をあげました。

午前は八戸リサイクルプラザを見学。環境への理解を深めました。

防疫体制と知識の向上を図る

新郷村畜産推進協議会（会長：須藤良美村長）は7月28日、間木ノ平グリーンパーク林間教室において家畜防疫講習会を実施しました。同協議会は例年、村畜産祭を行っていますが今年は宮崎県における口蹄疫の発生を受けて開催を自粛。この講習会を企画開催する運びとなりました。

講習会には村内の畜産農家や三八地域県民局職員等25名が出席。講師には八戸家畜保健衛生所の神山防疫課長と角田技師を依頼し、口蹄疫の発生状況と防疫対策について学びました。

「牛は感受性が高く、微量のウィルスで感染する」と神山氏。スクリーンにイラストや画像を投影しながら「口蹄疫の発生予防・まん延防止のためには飼養家畜の毎日の健康観察、野生動物等の侵入防止、効果的な消石灰散布等が必要」と強調しました。

講習会に先立ち、同園の畜魂碑前において家畜の霊を慰めるため「慰霊祭」が厳かに執り行われました。

早いうちに 正しい診断

村地域包括支援センター（センター長：須藤良美村長）は8月2日から4日の3日間、同センターで「もの忘れ検診」を行いました。

この検診はもの忘れの度合いを調べることによりその原因を見きわめ、認知症の早期発見・早期治療につなげることを目的に平成19年度から毎年行われています。今回は3日間で40代から70代までの約30名が受診しました。

検診初日の受診者は12名。無料で行われる検診はセンター職員がコンピュータを使った検査を実施。また、検診と同時に脳を活性化し、認知症を予防するパズルや手工芸などの頭の体操コーナーを設け、センタースタッフが優しく付き添いながら指導しました。

検診に立ち会った保健師は「認知症の進行を遅らせることは可能。とくに初期の認知症は緩やかなものの中期以降、急激に進む場合が多い。早期発見のため、年1回、多くの方に受診していただきたい」と呼びかけていました。

15年の活動を称える

このたび、佐々木司さん（金ケ沢）が青森県国民健康保険団体連合会長より顕彰され、7月28日、役場村長室において須藤良美村長より感謝状の伝達表彰が行われました。これは国民健康保険事業の発展に寄与した功績を称えられたものです。

佐々木さんは平成8年から今年7月まで被保険者の立場から村国保運営協議会委員として熱心に活動。国保事業運営の適正化、円滑化を図ってきました。

夜の村内を連日巡回

戸来地区防犯協会（永野信一会長）と西越防犯協会（細野幸雄会長）は毎年7月と8月の2ヵ月間、「間木ノ平グリーンパークキャンプ場等観光施設警備」を行っています。

両防犯協会員47名を8班に編制し連日巡回。7月24日は第5班（小澤守昭班長）により実施されました。

午後7時30分、青色回転灯車に乗車し、役場庁舎を出発。この日は川代小、グリーンパーク、平子沢キャンプ場、新郷中、金ケ沢地域の順にパトロールしました。

グリーンパーク第2キャンプ場には9時40分頃到着し、テントサイト周辺を重点的に巡視。時おり雷の閃光が走る中、懐中電灯を片手に四方に警戒の目を光らせていました。

無茶な運転しないでね

村交通安全対策協議会（須藤良美会長）と村交通安全母の会連合会（角岸千穂子会長）は夏の全国交通安全運動期間中の7月23日、恒例の交通安全プレゼント作戦を行いました。

村診療所前で行われたこの作戦には交通指導隊員、五戸警察署、交通安全協会役員ら30名が参加。

会員はドライバーにお茶缶、交通安全うちわ、啓蒙チラシ「注意んガム」等をおよそ70台に配布するとともに「全席着用！シートベルト」「夕暮れどきは早めのライト点灯を！」等と声をかけ、笑顔で安全運転を呼びかけていました。

新しい本が入りました

このたび、西越財産区議会（前山勝造議長）は西越小学校に図書を寄贈しました。これは子どもたちの豊かな感性と考える力を育むことをねらいに毎年行われています。

今回の寄贈図書は「伝統芸能シリーズ全3巻」、「かわいい切り紙絵本」「図解音楽の世界」等、11セット47冊。

同財産区では地域振興や子どもたちの健全育成のための活動に積極的に取組んでいます。

2期目の委嘱状を伝達

人権擁護委員の委嘱状の伝達式が7月22日、役場で行われ、須藤良美村長が法務大臣からの委嘱状を小﨑ケイ子さん（金ケ沢）に手渡しました。小﨑さんは2期目。任期は平成25年6月30日までです。

「人権擁護委員は年齢、性別を問わず個々の悩みや問題などの相談を受ける大切な活動」と須藤村長。「これからも地域の方々が明るく元気に過ごせるようにお力添えをいただきたい」とエールを送りました。

園庭にあふれる笑顔

7月31日、しんごう保育園は園庭において「お涼み会」を開催しました。

からあげ、焼きそば、ピザッチ、アイス、こんにゃく等の模擬店やゲームコーナーのヨーヨー釣り、サッカーストラックアウト等で大賑わい。かわいい浴衣姿の園児は保護者や地域の方と一緒に「新郷小唄」等を披露しました。

迷わないでネ

このたび、浮口常会（才神定美常会長）は手作りの集落案内板を同集落入口に設置しました。

これは村外からの観光客等に現在地を知らせることをねらいとした「集落案内板設置事業」によるもので、木製の案内板は直径約0.4メートル、高さ約1.7メートル。アイデアたっぷりの案内板は行き交うドライバーの目を和ませているようです。

9月30日までには全ての集落に設置される予定。設置に関するお問い合わせは商工観光グループまでお願いします。

8月13日　浮口集落入口

売れ行き好調！

8月9日、㈲泉農場新郷醸造所の田中嘉也工場長が新商品のPRに村長室を訪れました。

先月末から発売を開始したながいも焼酎「郷の華」の原酒は1800ミリリットル（3780円税込み）で200本限定。アルコール度数は38度でやや高め。これまでは25度のみでしたが、秋に村内限定で発売を検討している20度とこの38度により商品構成は3種類。顧客の増加が期待されます。

田中工場長は「長いもと米は県産で水は新郷村の湧水」とこだわりの材料を強調。「これからは村内での取扱の販売拡大に努めていきたい」と笑顔を見せていました。商品についてのお問い合わせは同醸造所まで。

TEL0120-414554

新郷俳句会　文芸コーナー

よしず張り網目を透かし西日かな　福士香芽子

ひぐらしの声と同時に風来たる　工藤陽一

初取りのきゅうり分けあう朝の卓　鹿島とわ

仏前にふわりと甘き桃供え　高根リサ

夏最中雲の如しや栗の花　福山康子

夏料理酢をきかせては母の味　小坂良子

柿の花雨くるたびにこぼれけり　長峯ユリ

きゅうりもぎできたといいし笑顔の子　戸来れい子

更年期さやえんどうの筋を取る　鹿島恵美子

海の日や餌付ショーありマリエント　村上てる

大小のきゅうりは捨てて農続く　金沢凡

不法投棄について

廃棄物処理法により、廃棄物の不法投棄は禁止されています。

不法投棄をした場合、5年以下の懲役または1000万円以下の罰金に処せられます。廃棄物は適正に処理しましょう。

不法投棄に関する通報やお問い合わせは、下記にお願いいたします。

問 八戸環境管理事務所
TEL0178-51-1900

場所：戸来字雨池　廃棄物：農業用マルチビニール　土地所有者：新郷村

お知らせ

問―問い合わせ　申―申し込み
H―ホームページ　F―ファックス

村民のための生活相談のお知らせ

青森県自殺対策緊急事業の一貫として専門家（司法書士）による多重債務問題等に対する生活相談を行います。無料で受けることができますので希望される方はご利用ください。

◇申込受付人数　先着8名
◇相談員　青森県司法書士会
◇相談時間　1人50分程度
◇申込期限　9月10日まで
※相談日、相談内容については申込者と協議の上、決定します。

申・問 厚生グループ
TEL61-7555

基礎年金番号とは？

基礎年金番号は、あなたの年金の加入記録や納付記録を管理するための番号です。国民年金・厚生年金・共済組合など、すべての公的年金制度共通して使用する「一人に一つの番号」です。

年金に関する手続きに必要となりますので、年金手帳や基礎年金番号通知書などは大切に保管してください。

問 住民グループ
TEL78-2111

米のトレーサビリティ制度が始まります

トレーサビリティとは米及びその加工品の移動を追跡するための仕組みであり、米穀事業者は入出荷の記録（22年10月から）と産地情報の伝達（23年7月から）が義務づけられます。

農業者を含めて販売、輸入、加工、製造または提供の事業を行う全ての皆さんが対象であり、対象品目は米穀（玄米、精米等）の他、米粉、米菓生地、米こうじ等の中間原材料、弁当、おむすび等の米飯類、もち、だんご、米菓、清酒、単式蒸留焼酎、みりんです。

記録については、取引の伝票等に記録事項（品名、産地、数量、年月日、取引先名、搬出入の場所、用途限定米穀はその用途）が記載されていればそれを保存することで記録・保存の義務が果たされます。

詳細についてはお問い合わせください。

問 青森農政事務所
TEL0178-29-2113

みんなで築こう人権の世紀

7月1日より人権キャラクターをプリントしたマグネットシートを貼っているバス「みずばしょう」が村を循環しています。お気付きでしょうか。

この事業は人権啓発ネットワーク事業として村では法務局から2年間の委託を受けて実施しています。

今年度の人権啓発活動の重点目標は、「みんなで築こう

人権の世紀」～考えよう相手の気持ち　育てよう思いやりの心～です。村民ひとりひとりの尊厳と人権が守られるように啓発活動を行っていきます。

村ではこれからの事業として9月の敬老会に「黒石八郎氏」を一日人権擁護委員として啓発活動を、12月には、金太豆蔵人形芝居等を予定しています。

問 住民グループ
TEL78－2111

9月9日は「救急の日」

怪我や病気の中でも最も重篤で緊急を要するものは、心臓や呼吸が止まってしまった場合です。ついさっきまで元気にしていたのに、突然、心臓や呼吸が止まってしまった…。私たちは、いつ、どこで、突然の怪我や病気におそわれるかわかりません。

心臓や呼吸が止まった人の治療はまさに1分1秒を争います。心臓や呼吸が止まって10分以上経過すると助かる可能性は、急激に少なくなってしまいます。

そんな時に役立つ「応急手当の方法」を消防では指導しています。この機会に、心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の取り扱い方を学んでみませんか。お気軽にお問い合わせください。

救命のリレーについては、次のことが大切です。

●早い119番通報
・通報する時は急がず、落ち着いて、はっきりとした口調で話す

●早い応急手当
・救急車到着前の早い心肺蘇生と早い除細動

●早い救急処置
・救急救命士等の行う高度な救急処置

●早い救命医療
・医療機関における高度な救命医療

◇AEDってどこにあるの？

AEDは現在、様々な事業所に設置されている身近な機器です。新郷村内でも設置している事業所が増えています。使用方法は、決して難しくはありません。より多くの住民が取り扱いを学ぶことにより、多くの命が救われます。

◇救急車の適正利用について

近年、明らかに緊急ではないのに救急車を呼ぶ人が増えています。みんなの安心を守るために適正利用にご協力お願いします。

問 五戸消防署西分遣所
TEL78－2119

国勢調査にご協力ください

10月1日、国勢調査が実施されます。総務省が実施するわが国最大の統計調査で、人口と世帯に関して調査するものです。

ふだんお住まいの場所で、わが国に住むすべての皆さんが対象となります。9月下旬から調査員が皆さまのお宅に調査票を配布しますので世帯の状況について正確に漏れなく記入していただけるようお願いします。

問 企画グループ
TEL78－2111

父子家庭のみなさまへ

ひとり親家庭に対する自立を支援するため、これまで母子家庭に支給されていた児童扶養手当が8月1日から父子家庭の父にも支給されます。

◇支給要件

次の①～⑤のいずれかに該当する子どもについて、父がその子どもを監護し、かつ生計を同じにしている場合に支給されます。①父母が離婚した子ども②母が死亡した子ども③母が一定程度の障害の状態にある子ども④母の生死が明らかでない子ども⑤その他

手当を受給するためには、申請が必要です。11月30日までに手続きをしてください。

問 住民グループ
TEL78－2111

簡易チューナーの無償給付

経済的な理由等で地デジ放送を視聴できない世帯に給付しています。対象は生活保護世帯や障害者非課税世帯等です。

申込みは12月28日まで。詳しくはお問い合わせください。

問・申 地デジチューナー支援実施センター
TEL0570－033840

林退共からのお知らせ

林業の仕事をしていたことがありませんか？

林退共（林業退職金共済制度）では昭和55年以降、林業事業所で働いていた方で、林退共制度に加入していたが退職金をまだ受け取っていない方を探しています。

また、林業事業所で働いていたが、林退共へ加入していたか分からない方もお調べいたします。

お心当たりの方はお問い合わせください。

問 林業退職金共済事業本部
TEL03－5400－4334

愛犬家のみなさまへ

～検針業務にご協力を～

安全に検診するため、メーターの位置から離れた場所に犬を繋いでいただきますようお願いいたします。

また、鎖の長さやゆるみ等の確認もお願いいたします。

問 東北電力㈱八戸営業所
TEL43－5624

むらのガイド

9月

平成22年 長月（ながつき） September

誕生石 サファイア（青石）
— 徳望・誠実 —

人の動き

男　1,485人（－４人）
女　1,576人（－２人）
計　3,061人（－６人）
世帯数962世帯（±０世帯）
（平成22年７月31日現在）

燃えるごみ収集日　新郷村全域　月曜日・木曜日（祭日も収集します）
平成22年度の粗大ごみ収集日は４～11月まで第３金曜日になりました
家庭ごみは収集日の朝に出してください
予防接種相談日　毎週月曜日　正午～午後５時まで　TEL 61－7555

２０１０年９月

日	曜	行　事　等	備　考
1	水	不用犬引取日	
2	木	特定健診（～４日）	
3	金	粗大ごみ受付（～10日）	
5	日	青森県民駅伝競走大会 小学校連合修学旅行（～７日）	
6	月	新郷温泉館休館日 戸籍電算化システム稼働式	8:15～
9	木	特定健診（～11日）	
13	月	新郷温泉館休館日　行政相談	
14	火	新郷村敬老会	
16	木	特定健診（～18日）	
17	金	粗大ごみ収集日 人権相談所	9:00～12:00　美郷館
19	日	子ども会親子早起き掃除 三戸郡中体連秋季大会（～18日）	
20	月	●敬老の日	
22	水	狂犬病予防注射・登録	
23	木	●秋分の日　村民体育大会	
24	金	特定健診（～25日）　献血	
27	月	新郷温泉館休館日 母と子の栄養教室 ポリオ予防接種	総合福祉センター 診療所
30	木	特定健診（～10月２日） 介護保険料第２期納期限（普通徴収） 国保税第２期納期限 後期高齢者保険料第２期納期限	

＝ 高品質農産物の安定生産のため ＝

有機の里づくり を推進しよう

良質堆肥で収入ＵＰ!!

有機資源センター新郷

平成21年度あおもり推きゅう肥品評会
優秀賞受賞

問い合わせ先　TEL７８－３５５５
営業時間　午前９時～午後４時
（休日：毎週月曜日、年末年始）

こんにちは！赤ちゃんで～す

福山（ふくやま）　愛璃（あいり）ちゃん
H21・６・26生
（地区）戸来
（パパ）重義
（ママ）ジェシカ

パパとママのねがい
Airy we wish you the Best for everything,Be a good girl. We love you!!!

下栃棚（しもとちたな）　弘大（こうだい）くん（さくら組）
ぼくきょうりゅうがだいすき。１ばんすきなのは、てぃらのさうるす。てぃらのさうるすどこにいるかなぁ。あってみたいなぁ。

横道（よこみち）　万葉（まよ）さん（さくら組）
ほいくえんでおすずみかいをしたよ。くじびきをしたらけしごむがあたったよ。ちがうのがほしかったなぁ。

ぼくとわたしの絵

㉑ しんごう保育園